

ようこそ東部保育所へ



ISSスローガン

インターナショナル・セーフスクール
あんぜん・あんしん (ISS)
たのしいほいくしょ!
げんきにあそぼうとうぶっこ!



- 1 概要(職員と園児数)
- 2 保育所を取り巻く環境
- 3 ケガの状況
- 4 ケガの発生状況の分析
- 5 8つの指標に基づいた取組
- 6 成果・課題と今後に向けて

1 概要(職員と園児数)



1972年6月1日開設

1995年9月1日移転改築

現在 園児数142人

0歳児－4人 1歳児－18人 2歳児－18人

3歳児－36人 4歳児－30人 5歳児－36人

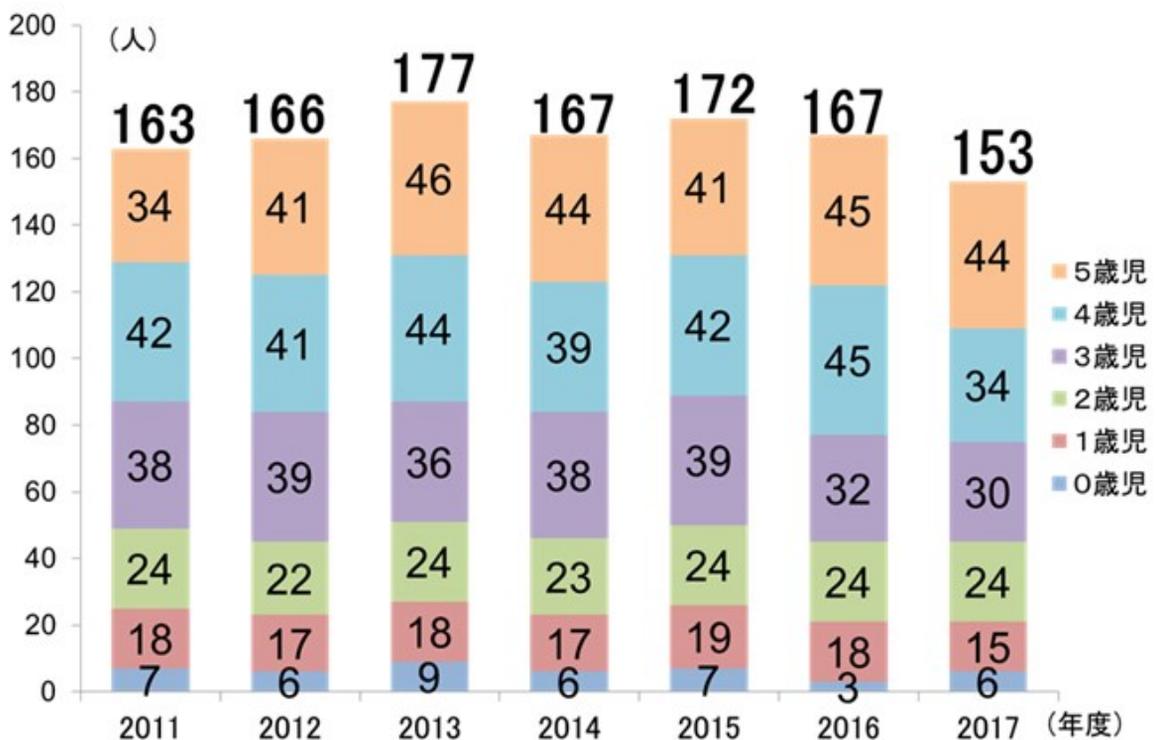
職員 53人

2018年4月現在

3

東部保育所園児数推移
(1年間の平均在園児数)

図 - 1



出典：東部保育所データ (2011～2017年度)

4

2 保育所を取り巻く環境



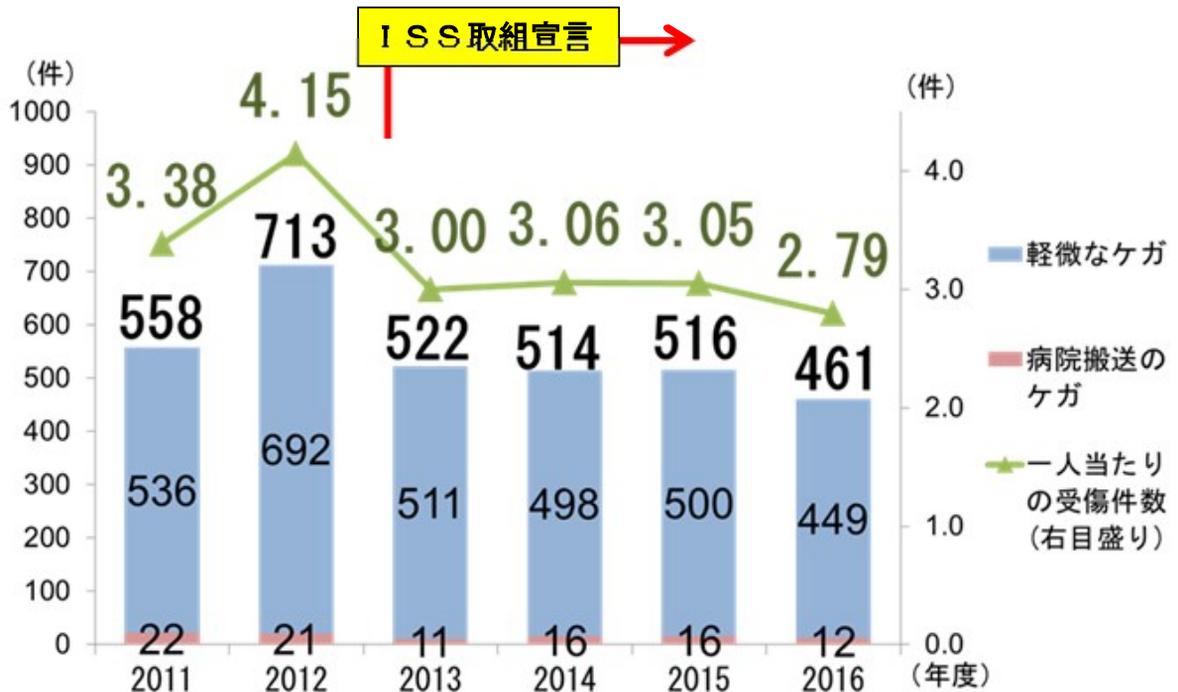


3 ケガの状況

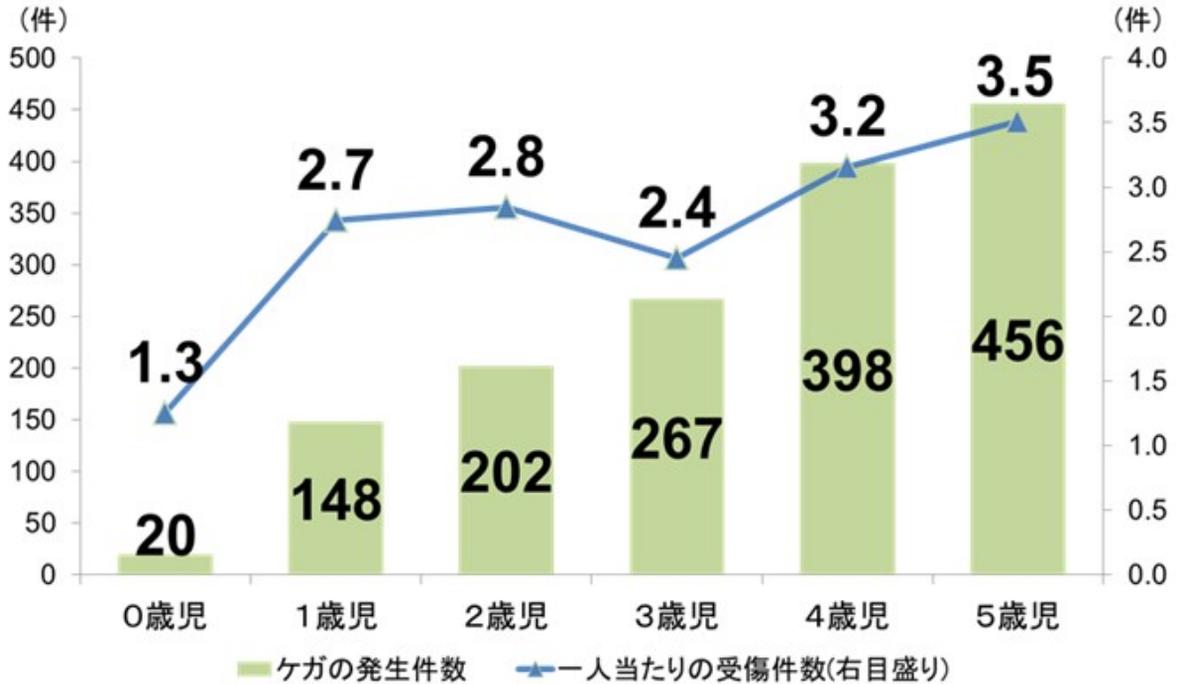
年度別ケガの発生件数

図 - 2

ケガ発生件数、病院搬送のケガともにISS取組宣言後から減少



ケガ発生件数、一人当たりの受傷件数ともに最も多いのは5歳児

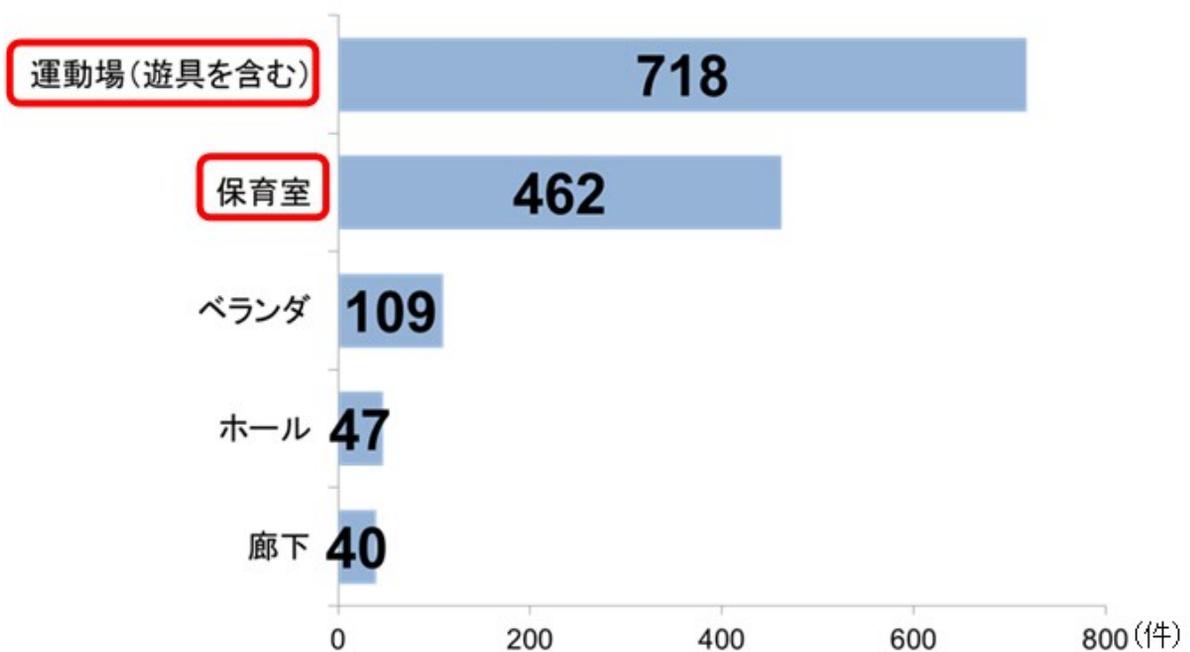


出典：東部保育所外傷データ（2014～2016年度）

園内における場所別ケガ発生件数

図 - 4

園内のケガは運動場と保育室のケガが多い

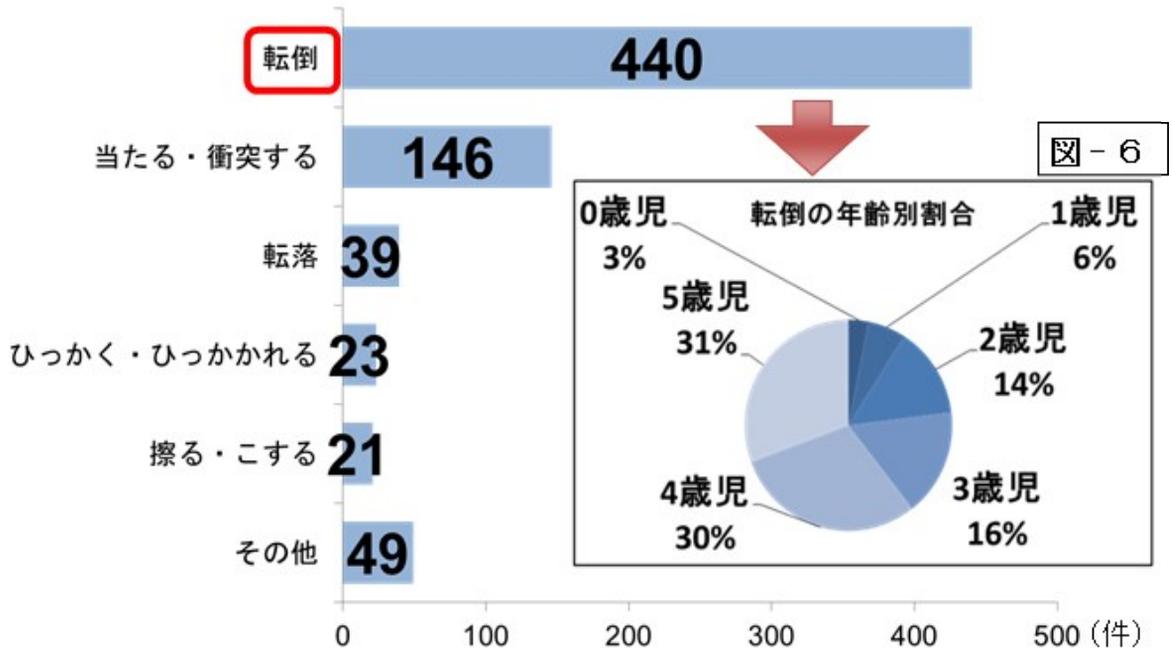


出典：東部保育所外傷データ（2014～2016年度）

運動場でのケガの直接機転

図 - 5

運動場での直接機転は転倒が最も多い

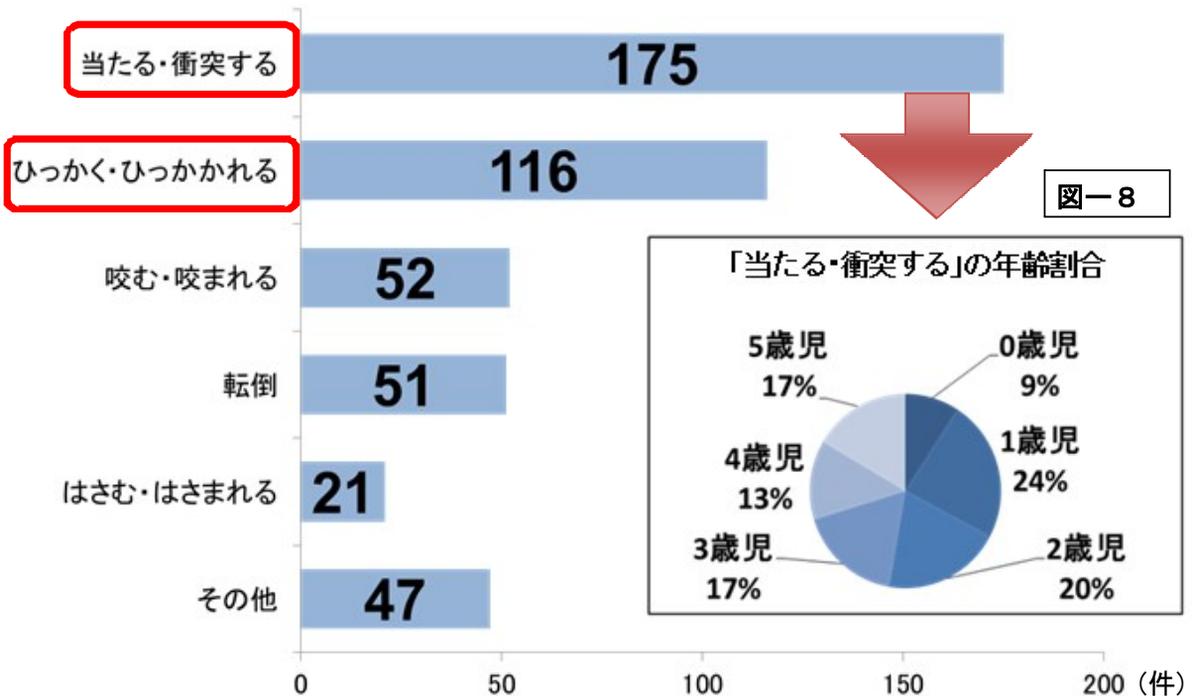


出典：東部保育所外傷データ（2014～2016年度）

保育室でのケガの直接機転

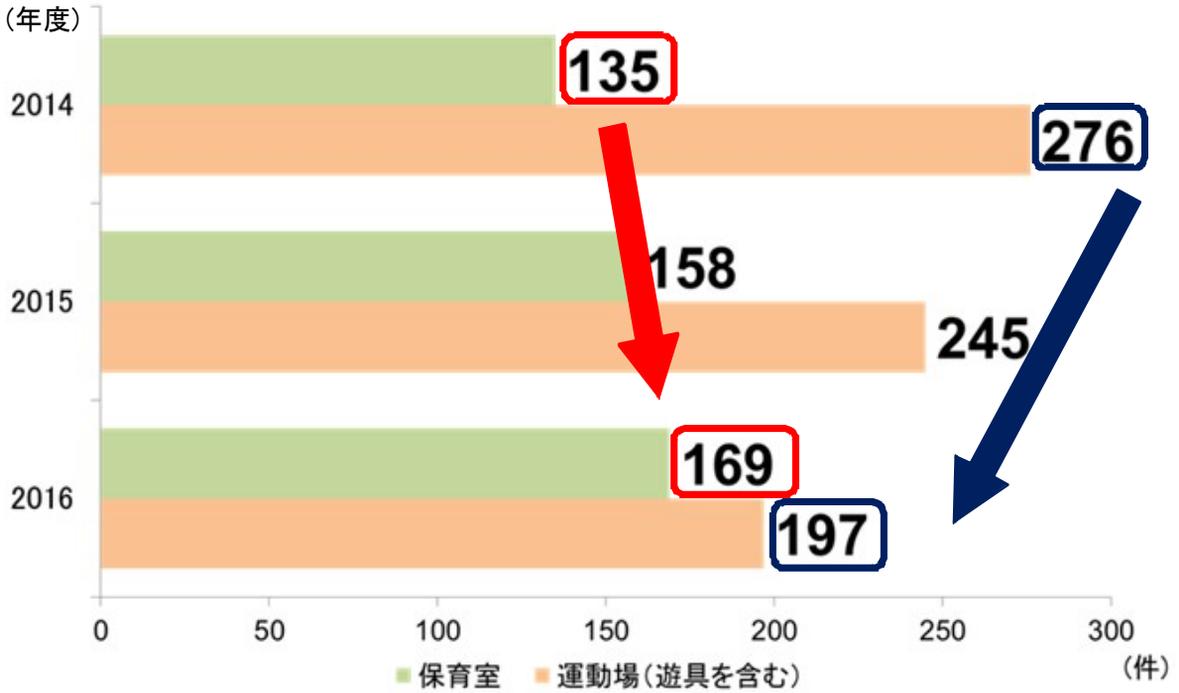
図一7

保育室の直接機転は、「当たる・衝突する」「ひっかく・ひっかかれる」が多い



出典：東部保育所外傷データ（2014～2016年度）

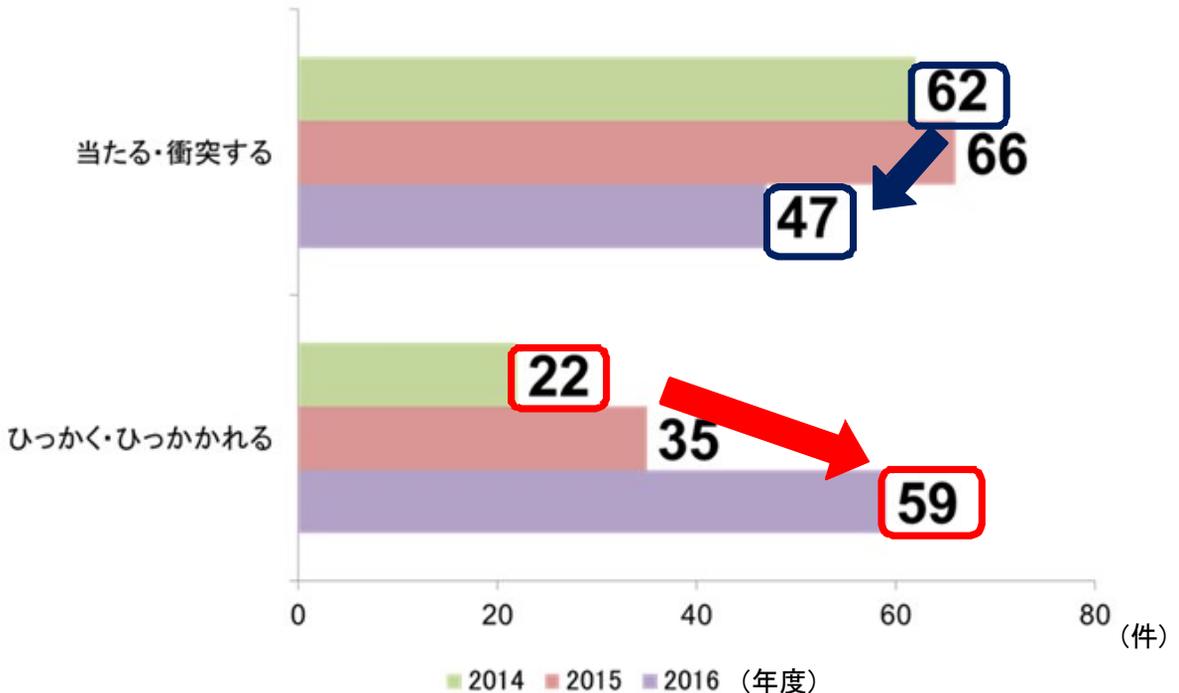
運動場でのケガは減少しているが、保育室のケガは増加傾向



出典：東部保育所外傷データ（2014～2016年度）

保育室でのケガのトップ2の直接機転年度別推移

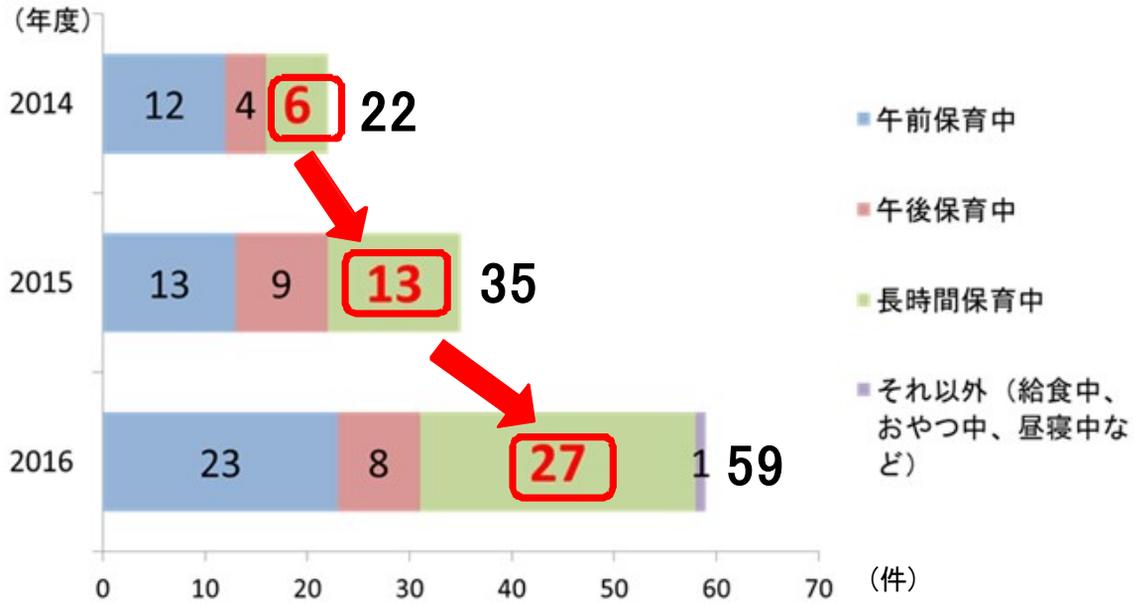
「当たる・衝突する」は減少傾向であるが、「ひっかく・ひっかかれる」の直接機転は増加



出典：東部保育所外傷データ（2014～2016年度）

保育室のケガの直接機転
「ひっかく・ひっかかれる」時間帯別状況

保育室における「ひっかく・ひっかかれる」のケガは
長時間保育時間帯に増加している



出典：東部保育所外傷データ（2014～2016年度）

4 ケガの発生状況の分析

場 所		課 題
園 内	園舎内	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室での「当たる・衝突する」ケガが多い（図－4・7） ・長時間保育時間帯の「ひっかく・ひっかかれる」ケガが増加している（図－4・7・11）
	園舎外	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場での転倒によるケガが多い（図－4・5）
園 外		<ul style="list-style-type: none"> ・園周辺は交通量が多い ・園周辺道路の歩道が狭い ・駐車場が混雑している

5 8つの指標に基づいた取組

指標1

地域の体制



17

指標1

地域への啓発

子育て支援事業(未就園児対象)
げんきっ子広場



18

指標3

市立保育所の予防活動一覧(1.体づくり 2.安全教育 3.環境改善)

(数値はプログラム番号)

表-1

		園児						職員				保護者・地域				
園内	園舎内	1-1	1-8*	2-1	2-9	2-16	3-1	1-1	2-1	2-9	3-1	1-6	2-5	2-14	3-1	
		1-2	1-10*	2-2	2-10	2-17*	3-2	1-2	2-2	2-10	3-5	1-7*	2-6	2-15	3-5	
		1-4		2-3	2-11		3-5	1-4	2-3	2-11	3-6		2-9	2-17*	3-6	
		1-5		2-4	2-12		3-6	1-5	2-4	2-14	3-7*		2-10		3-7*	
		1-6														
		1-7*														
		1-10*														
園外	園舎外	1-1	2-1									2-15	3-1			
		1-2	2-2									2-17*	3-2			
		1-4	2-3										3-3			
		1-5	2-4										3-4			
		1-6	2-5										3-5			
		1-7*	2-6										3-6			
		1-10*	2-7										3-8*			
	1-6	2-6									2-11					
	2-9										2-13					
	2-1										2-15					
							2-17*				2-10	2-17*				
園外	地域	1-3	2-1	2-11	3-1			1-3	2-1	2-10	3-1	1-3	2-5	2-11	3-1	
			2-5	2-12	3-2				1-9*	2-5	2-11	3-2	1-6	2-7	2-12	3-2
			2-7	2-14	3-3				2-7	2-12	3-3		2-8	2-13	3-3	
			2-8	2-15	3-4				2-8	2-14	3-4		2-9	2-14	3-4	
			2-9	2-17*	3-6				2-9	2-17*	3-6		2-10	2-15	3-6	
			2-10		3-8*						3-8*		2-17*	3-8*		

別添資料を
ご覧ください

19

指標4

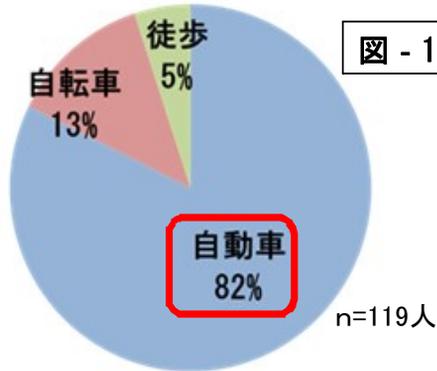
課題:車が混雑する危険な環境(駐車場)

設定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場は駐車スペースが狭く、車が混雑する ・園児を送迎する車が周辺地域の交通の妨げになり、迷惑をかけたリ事故につながる危険性がある
対策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場内の一方通行規制、徐行表示 ・職員による交通整理 ・保護者、老人会による見守り ・安全活動推進員・亀岡警察署交通課による保護者への交通指導 ・保育所だよりや安全だより、安全を呼びかける表示による啓発 ・保護者会による安全表示の作成 ・大型車優先スペース確保
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ケガや事故は1件も起こっていない

指標4

駐車場をとりまく状況

登降所時の主な交通手段(2017年度)



年度別駐車場利用状況
(2012～2017年度)

※2017年度は4～12月の数値

表-1

年度	2012	2013	2014	2015	2016	2017
駐車可能台数	12	28	28	28	28	28
利用台数	94	99	97	108	108	102

出典: 東部保育所データ

21

指標4

活動実績



駐車場前道路の一方通行
2014年度から実施



大型車優先駐車場を設置
2016年度から実施



徐行啓発板の掲示
2016年度 10回
2017年度 12回

新規

徐行啓発の掲示
2017年度 1月より



22

指標4

活動実績



新規



親子で手をつなごう運動
(看板掲示啓発)
2014年度から実施

親子で手をつなごう運動
(たすき啓発週間)
2016年度 3回
2017年度 3回

保護者会による交通指導



安全指導（保護者会）
2014年度から実施

23

指標4

活動実績

新規

2017年度
安全啓発・看板作り（保護者）



24

指標4

活動実績

新規

安全啓発表示

駐車場出入口

玄関付近の木

駐車場出入口



玄関



25

指標4

活動実績

交通指導

亀岡警察署や
地域交通安全活動推進委員さん
による保護者への交通指導

2014年度 2回
2015年度 2回
2016年度 2回
2017年度 2回



26

指標4

活動実績

2014年度	2回
2015年度	2回
2016年度	2回
2017年度	2回

交通教室



警察と連携

指標4

活動実績

**むつみ会（老人会）による
安全指導**

安全指導（老人会）	
2014年度	7回
2015年度	7回
2016年度	7回
2017年度	8回

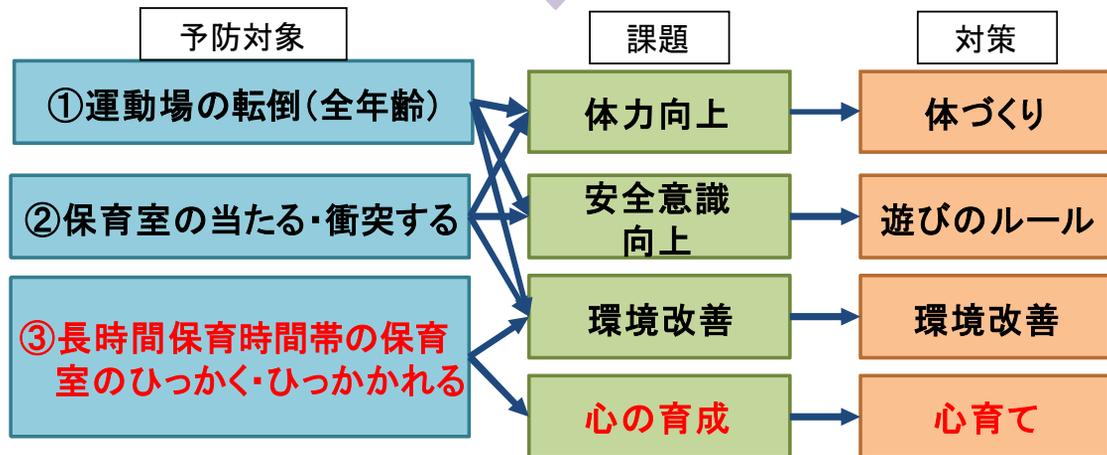


指標5

現在の状況

重点課題

- ①運動場の転倒によるケガが多い（図－4・5）
- ②保育室の「当たる・衝突する」のケガが多い（図－4・7）
- ③長時間保育時間帯の保育室の「ひっかく・ひっかかれる」のケガが多い（図－4・7・11）



29

指標5

課題解決に向けた取組

体づくりプログラム

予防対象	・運動場での転倒によるケガ ・保育室での「当たる・衝突する」のケガ
課題	体力向上による危険回避能力
対象者	全園児
概要	体幹育て・・・リズム遊び、体操、固定遊具などの遊び、雑巾がけ バランス感覚育て・・・竹ぽっくり(3歳児)天狗の下駄(4歳児) 竹馬(5歳児)
改善点	体力測定は終了 根拠: 測定の平均値を測ってきたが、個人差が大きいことやメンタル面からの影響も大きい為測定に信憑性が欠けると判断 ↓ ・雑巾がけ測定(5歳児) ・手づくりおもちゃの習得状況

30

活動実績



体操

2014年度	1100回
2015年度	1030回
2016年度	1045回
2017年度	987回

リズム遊び

2014年度	440回
2015年度	478回
2016年度	450回
2017年度	380回

活動実績



竹ぽっくり

2014年度	140回
2015年度	100回
2016年度	110回
2017年度	110回

天狗の下駄

2014年度	140回
2015年度	100回
2016年度	120回
2017年度	100回

竹馬

2014年度	100回
2015年度	120回
2016年度	110回
2017年度	100回

活動実績



雑巾がけ(5歳児)
2015年度から毎日当番
が交替で実施

雑巾がけ測定(5歳児)
2016年度 3回
2017年度(12月まで) 4回

遊びのルールプログラム

予防対象	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場での転倒によるケガ ・保育室での「当たる・衝突する」のケガ
課題	園児の安全意識の向上
対象者	全園児
概要	<ul style="list-style-type: none"> ①「あるきましょう」「とまれ」表示 ②運動場のエリアわけ表示 ③長ズボン対策 ④ISS集会 ⑤ヘルメット着用
改善点	特になし

新規

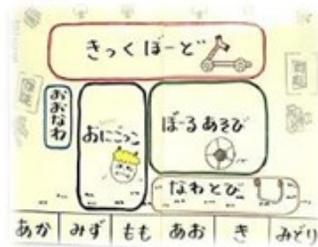
指標5

遊びのルールプログラム

活動実績



冬期の長ズボン対策
2013年度から



エリアわけ地図表示
2013年度から

新規



ヘルメット着用
2017年度から



とまれ・あるきましようの表示
2013年度から



ISS集会	
2014年度	7回
2015年度	7回
2016年度	6回
2017年度	6回

35

指標5

課題解決に向けた取組

環境改善プログラム

予防対象	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場での転倒によるケガ ・保育室での当たる・衝突するによるケガ ・長時間保育時間帯の保育室でのケガ
課題	運動場・保育室でのケガを減少させる
対象者	全園児・長時間保育児
概要	<ul style="list-style-type: none"> ①安全安心マップ ②かめっこちゃんの見守り隊 ・安全点検 ③安全啓発表示 ④玄関・廊下転倒防止マット ⑤乳児用砂場の安全対策 ⑥長時間保育室の環境改善
改善点	長時間保育環境の見直し ・クラス分け ・玩具の充実 ・担当の配置 ・管理者の見回り

新規

36

指標5

環境改善プログラム

活動実績



安全安心マップ
2013年から実施



かめっこちゃん見守り隊
2015年 18回
2016年 12回
2017年 17回



安全点検
毎月1日 年間12回



2013年から実施
ロッカーの角カバー
ベランダグリーンマット
鉄棒カバー

指標5

環境改善プログラム

活動実績



新規

2014年から実施
転倒防止マット
乳児用砂場の安全対策



新規

長時間保育クラス分け
(コーナー作り)
2015年度から

環境改善	2014年度	138箇所
全体実績	2015年度	32箇所
	2016年度	14箇所

指標5

課題解決に向けた取組

心育てプログラム

新規

予防対象	保育室での「ひっかく・ひっかかれる」ケガ
課題	園児の思いやり・心の安定・コミュニケーション力の向上
対象者	全園児
概要	<ul style="list-style-type: none"> ①口頭詩採集 ②なかよし集会の実施 ③ふわふわ言葉カルタ ④かおかおどんなかお(福笑い)シート ⑤ふわふわ言葉集め (ふわふわの木・ふわふわ言葉の虹) ⑥取り組み内容の掲示やおたよりによる啓発

指標5

心育てプログラム

新規

活動実績

口頭詩採集



ふわふわ言葉カルタ



ふわふわ言葉の虹



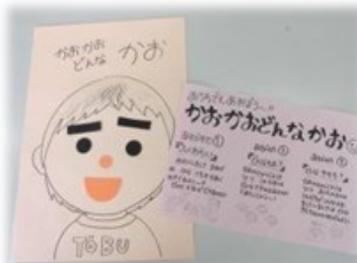
2015年度	90回
2016年度	98回
2017年度	89回

なかよし集会



2015年度	4回
2016年度	5回
2017年度	102回

福笑い



親子人権研修



指標7

体づくりプログラム

短・中
期的指
標

【指標】

雑巾がけの距離(図-13)

【測定方法】

雑巾がけの計測(停止回数を測定)

長期的
指標

【指標】

運動場・保育室でのケガの件数
(図-15・16)

【測定方法】

市立保育所外傷データ



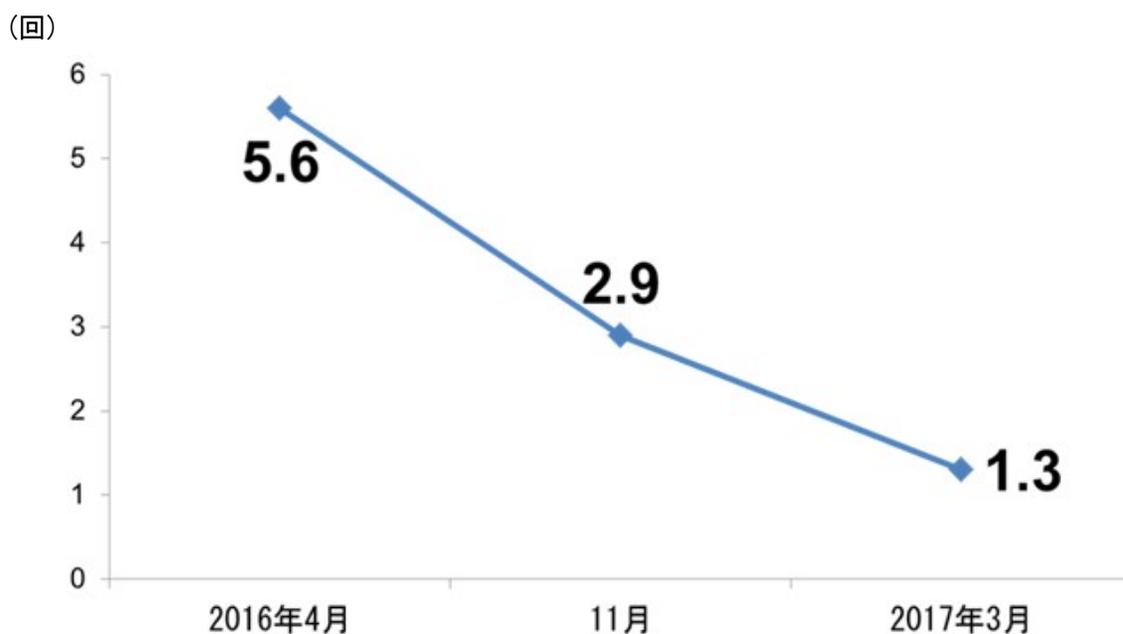
41

指標7

雑巾がけ測定(5歳児)

図-13

雑巾がけ(40m)の途中で停止した回数の平均値は
実施するごとに少なくなっている



出典:東部保育所データ(2016年度)

42

指標7

遊びのルールプログラム



短・中期
的指標

【指標】
ルールの遵守度(図-14)
【測定方法】
長ズボンの着用状況測定

長期的
指標

【指標】
運動場・保育室でのケガ件数(図-15・16)
【測定方法】
市立保育所外傷データ

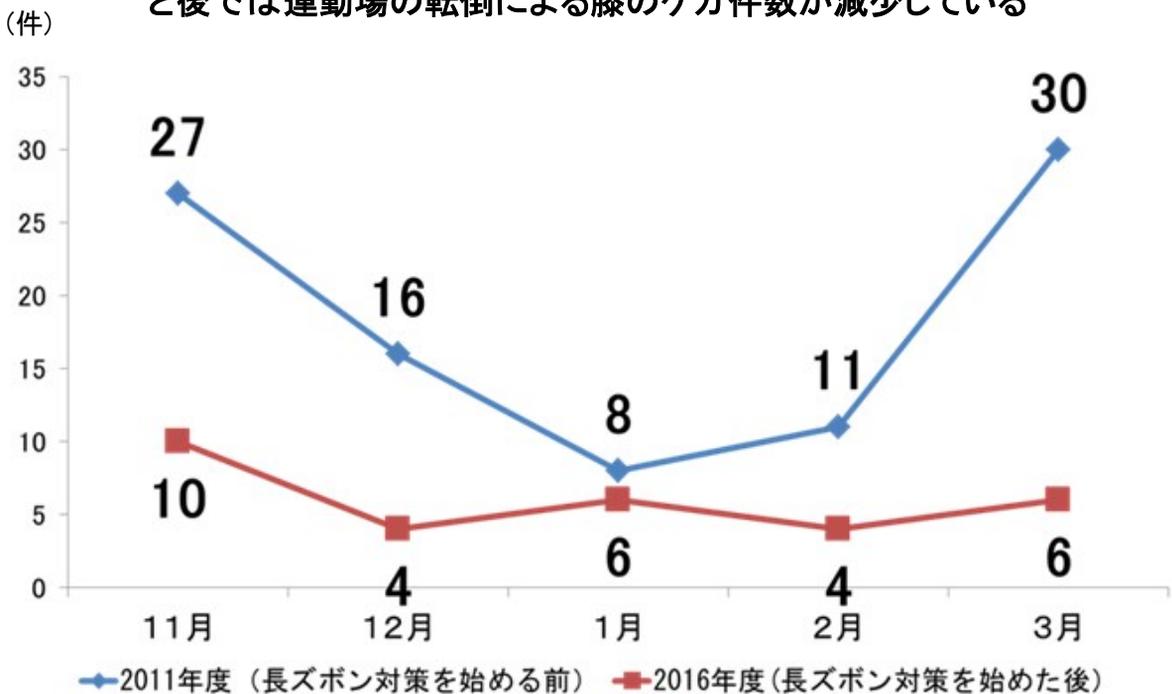
43

指標7

運動場の転倒による膝の擦り傷の変化

図-14

長ズボン対策(2013年度~)を始める前
と後では運動場の転倒による膝のケガ件数が減少している



指標7



環境改善プログラム

短・中期
的指標

【指標】
保育環境の改善箇所数
【測定方法】
環境改善報告書



長期的
指標

【指標】
運動場・保育室でのケガの件数(図-15・16)
【測定方法】
市立保育所外傷データ

45

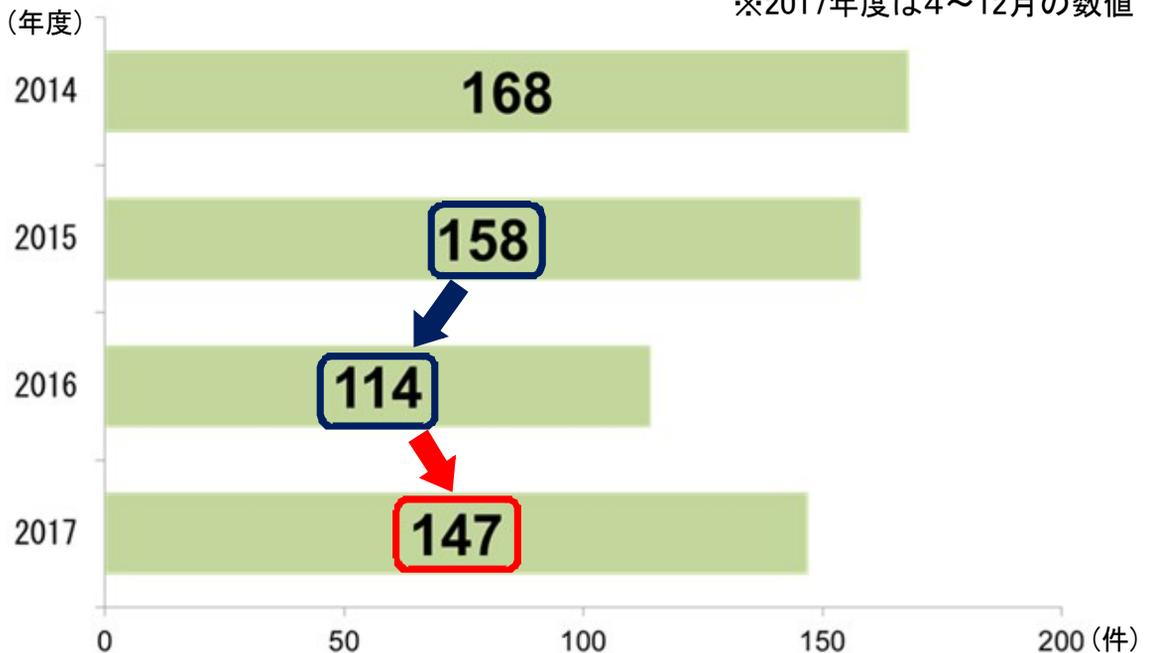
指標7

運動場での転倒のケガの件数

図 - 15

運動場での転倒のケガは減少傾向にあったが、2017年度は増加

※2017年度は4～12月の数値



出典：東部保育所外傷データ（2014～2017年度）

46

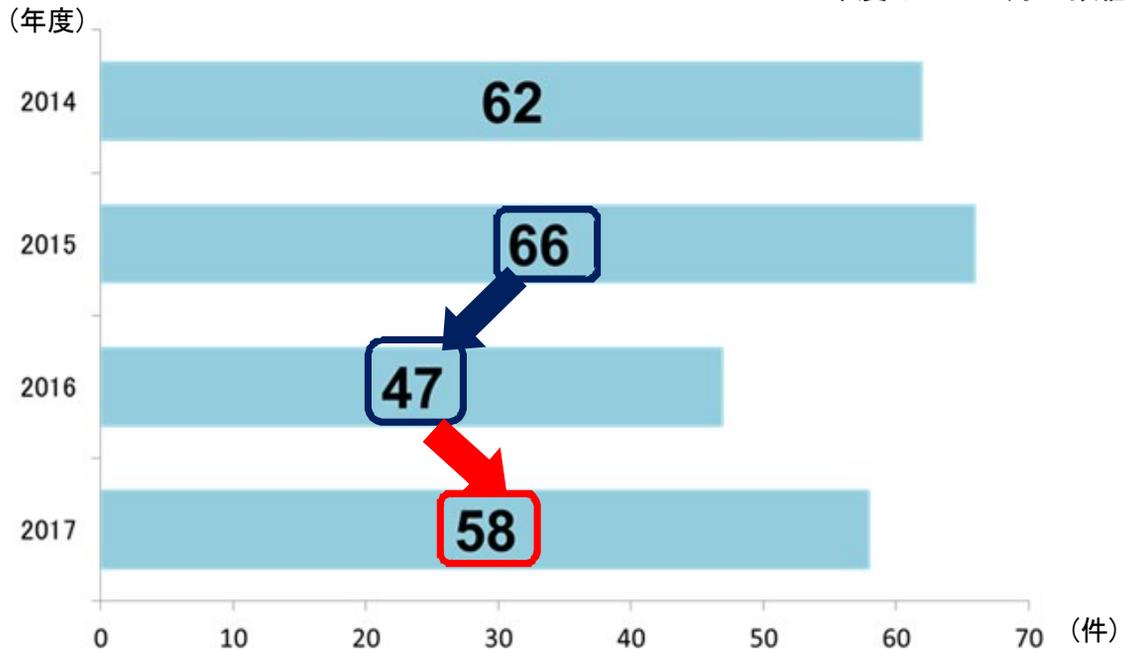
指標7

保育室での当たる・衝突するのケガの件数

図 - 16

保育室での当たる・衝突するのケガは減少傾向にあったが、2017年度は増加

※2017年度は4～12月の数値



出典：東部保育所外傷データ(2014～2017年度)

47

指標7

心育てプログラム

短・中期
的指標

【指標】なかよし集会となかよしの日の回数
(図-17)

【測定方法】なかよし集会となかよしの日の
実施状況

長期的
指標

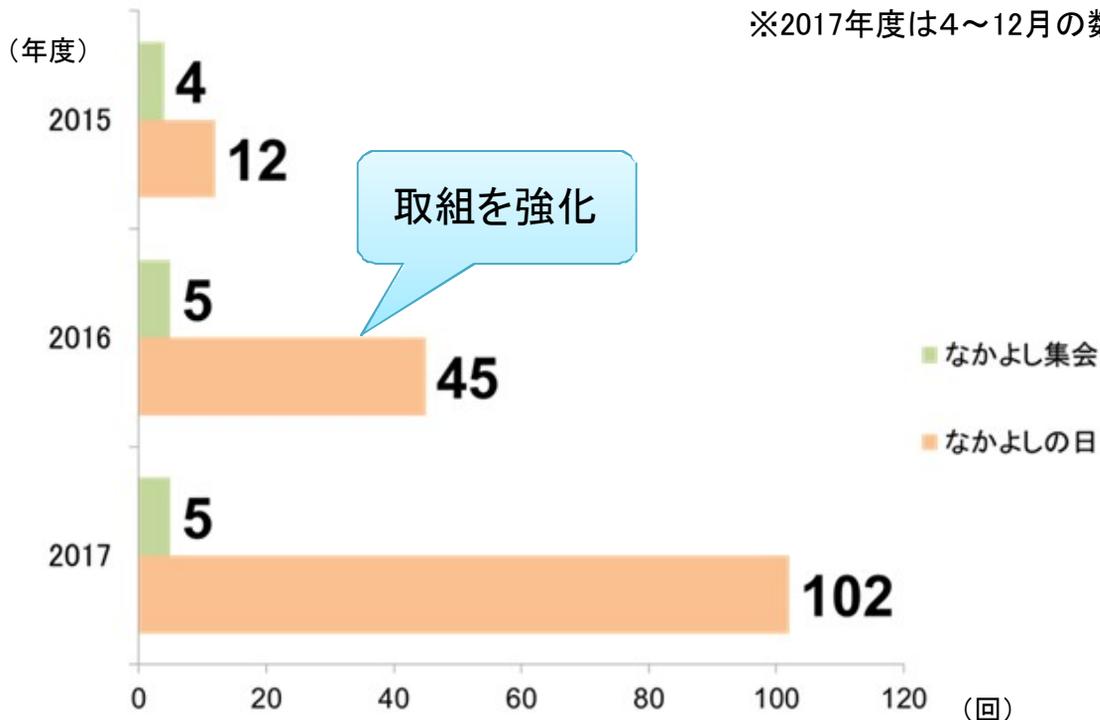
【指標】長時間保育時のケガ件数(図-18)

【測定方法】市立保育所外傷データ

48

2016年度1月から週3回の「なかよしの日」を実施している

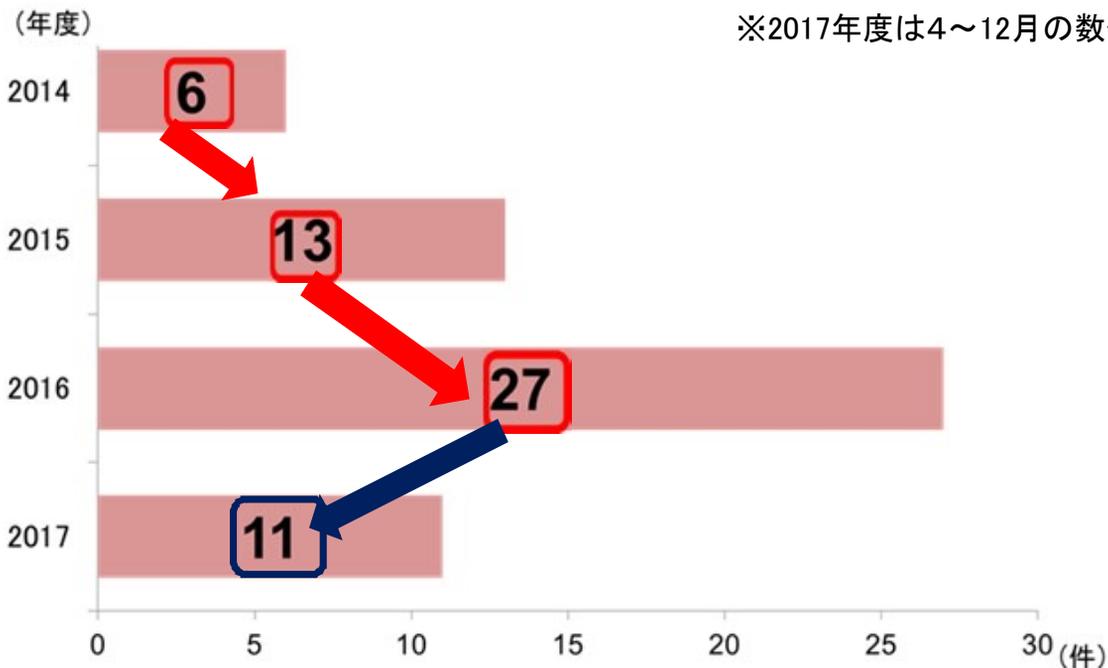
※2017年度は4～12月の数値



出典：東部保育所データ(2015～2017年度)

保育室での長時間保育中の「ひっかく・ひっかかれる」のケガは減少している

※2017年度は4～12月の数値



出典：東部保育所外傷データ(2014～2017年度)

成果

- ＊園児や保護者の安全に対する意識は高まっている。
- ＊全職員のＩＳＳの知識・理解は、深まってきている。
- ＊保護者、地域に積極的に啓発することができた。
- ＊駐車場に表示をする啓発は効果があり、安全になってきている。

51

課題

- ＊園児自ら危険回避できる力が十分ではない。
- ＊ＩＳＳ活動について保護者の意識に差がある。
- ＊保護者・地域との協働した取り組みが深めにくい。
- ＊職員の意識や実践力に差がある。

52

今後に向けて

- ＊4つのプログラムの充実
- ＊保護者・地域への啓発と協働した活動の充実
- ＊職員のI S S活動の継続・継承

53

本日はありがとうございました



♡どうぶ♡あい♡えす♡えす♡